



# イルカの空中散歩

## 熊本県御船町～御船町恐竜博物館～

第211号  
天草エアライン  
C/A発行  
担当♡山口

皆さま、こんにちは(^\_^)  
6月より暑さが続いていますね。  
まだまだ厳しい暑さは続きそうですが、水分補給をしっかりとって元気にお過ごし下さい♪

さて、夏休みに向け色々とお客さまもいらっしゃると思います(^\_^)(お仕事でお忙しいお客さま、一緒に頑張りましょう!)  
今回は、計画の1つに加えていただければ…と思い、熊本県御船町にある『御船町恐竜博物館』をご紹介します(^\_^)／

御船町までは、熊本空港から車で約30分。町へ入ると『恐竜の郷』と呼ばれるほど、至る所で恐竜のモニュメントが迎えてくれます。  
昭和54(1979)年8月、当時小学1年生だった少年が御船町上梅木地区の露頭で1つの化石を発見しました。少年の父親が専門家へ調査を依頼したところ、その化石が肉食恐竜の歯の化石であることが判明。日本で初めて肉食恐竜の化石が発見された瞬間でした。その後も恐竜化石がまとまって発見されたことから、御船町は「恐竜の郷づくり」の1歩を踏み出し、現在に至っています。

(「恐竜の郷みらね町」サイト参照)

恐竜博物館は、大きく5つのゾーン「A 太古の世界の探求」「B 白亜紀の御船」「C 脊椎動物の進化」「D 恐竜たちの世界」「E 生命と地球」と「オープンラボ」に分かれています。今回、学芸員の富澤さんが案内して下さいました。

### ④太古の世界の探求

入口を入るとすぐに熊本県の姉妹都市、アメリカモンタナ州で発見され、御船町恐竜博物館でクリーニングされた竜脚類のレプリカ標本が展示されています。



学芸員の富澤さん



モンタナ州リビングストーン南方に分布するジュラ紀層より発見された竜脚類の頭骨部分。  
完全な状態の大変貴重な標本。

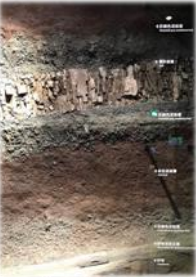
また、冒頭でふれましたが、小学生が発見した肉食恐竜「ミフネリュウ」の歯の化石も展示されていました。



ミフネリュウの歯。恐竜だけあって大きい!

### ⑤白亜紀の御船

こちらには、そのまま切り取られた御船層群(地層)や白亜紀後期の化石や岩石が展示されています。



←白亜紀に積み重ねられてきた地層の一部。そのときにどのような出来事が起こったのかを地層から知ることができます。



岩石から発見された化石。天草で発見された化石も展示されていました。

### ⑥脊椎動物の進化

このゾーンでは、魚から哺乳類・鳥類に至る脊椎動物の進化の過程が紹介されています。



主竜類(ワニ類や恐竜類などを含む分類群)の進化について、標本とともに展示されています。

### ⑦恐竜たちの世界

こちらが一番人気★小さなお子様から大人まで、興奮すること間違いなし! 迫力のある恐竜の全身骨格が年代順に展示されています。



(上) 様々な恐竜の骨格は圧巻!  
(左) 骨格の隣には、復元された恐竜模型もあるので、そちらも見どころ♪

ティラノサウルスの頭部。歯が太くて長く、骨まで噛み砕く顎の強さが特徴。



←首のなが〜い草食恐竜アバトサウルスの骨格。足の一部分だけで私の背の高さ!

→アバトサウルスを下から見た骨格。骨格だけでも大迫力です★



### ⑧生命と地球

ダイナミックな恐竜の世界を堪能した後、博物館2階へと進みます。こちらでは、地球が誕生し生命がどのように進化してきたのか、化石から学ぶことができます。また、この先の未来、地球がどのように

変化していくのか考えさせられる空間にもなっています。



(左) 人類の進化過程を骨格と共に説明してあります。私たちホモ・サピエンスは左下から2番目。

(右) 化石を通して、いつの時代にどのような気候変動があったのか、どのような植物が増えていったのか等、詳しく説明してあります。

### オープンラボ

こちらでは、プリパレーター（岩石から化石を取り出す技術職員）の方々が実際に化石をクリーニングしている様子などを硝子越しに見学することができます。また、生きた化石スッポンモドキの「ポンちゃん」も目にする事ができました♪



(左) 化石をクリーニングしている様子。少しずつ丁寧にクリーニングしていらっしゃいました。  
(下) スッポンモドキ。手足がヒシ状になっていて、ウミガメのように泳ぐそうです。



また、わくわく体験教室として、月に2回、小さなお子様でも楽しめるワークショップに参加することができます。この日は、特別に万華鏡作りをさせていただきました★



作り方が写真付きで説明されているので、分かりやすいです★



好きな天然石を入れることができます。全部入れてもOK! 右が完成した万華鏡★



万華鏡の中を撮ってみました。偶然ハートの形が♡♡♡色んな形に変化していくので見飽きません♪

御船町恐竜博物館には、他にも様々な学習プログラムがあります。詳しい内容はホームページをご覧ください。見学から体験まで、子供も大人も楽しみながら学習できる素敵な博物館です。是非、足を運んで体感してください(^o^)

### 御船町恐竜博物館

TEL:096-282-4051

開館時間:9:00~17:00(入館 16:30まで)

休館日:毎週月曜日・年末年始

\*変更する場合がございます。

わくわく体験教室:材料費 100円

詳しい内容は、HPをご覧ください。

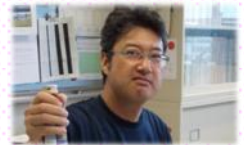


## ヘリコプター事業部 栗田もつぷやきたい!

本日も天草エアラインをご利用頂き、誠に有り難うございます。

皆さんお待たせ致しました!

今回はいよいよ、天草エアラインの自称秘密兵器!!ヘリコプター事業部 栗田がブツブツつぷやきます(^\_^)  
(えっ、待ってない?えっ、知らない?・・・すみません。なんせ秘密なもので・・・(-;-))  
ま一何ですね。時が経つのは早いですね!!縁あって熊本に来てあっという間に10年経ちました。  
実は熊本、遙か遠い昔に小学校の修学旅行で阿蘇草千里に行ったくらいの記憶しか無かったんですが、まさかまさか今現在、その阿蘇を毎日眺めながら仕事しているとは!!



何度かこの機内誌でも取り上げて頂きましたが、我がヘリコプター事業部(ヘリ事)は熊本空港のいっちゃん東側、熊本県防災消防センター内に在り、熊本県防災ヘリの運航に携わっています。  
ここでちょっと豆知識。実は弊社運航のATR-42『みぞか』と防災ヘリAS365N3『ひばり』には共通点があります。何かって?実はどちらもイルカなんです!!

『みぞか』は分かるけど『ひばり』は鳥やないか〜い!と思ったそこのあなた!!(ニヤリ)  
飛行機やヘリコプター等、航空機にはメーカーが付けるペットネーム(愛称)がありまして、熊本県防災ヘリAS365N3型のペットネームが仏語で『ドーファン』英語で『ドルフィン』なんです。イルカ繋がりが(^\_-) ご納得頂けました?

タイミングが合えば熊本空港(天草でも?)で『みぞか』と『ひばり』のツーショットが見られるかもしれません。どちらも可愛い娘達なので、皆さんよろしくお願い致します!!



皆さんに直接お会いする部署では在りませんが、時間がある時は航空センター前で肩が脱臼しそうな位、手を振ってますので、もし見つけたら『あいつだっ!!』と心の中で呟いて下さい(^o^)(なんじゃ、それ)でも、もし僕を見つけても機内でCAさんには言わないで下さい。  
有る事、無い事、(いやいや、無い事ばかり?)僕の秘密をばらされそうなので!!!(^\_^)

## AMX INFORMATION

『島のエアライン』好評発売中! 著者 黒木亮氏

サンデー毎日に連載されていた天草空港と天草エアラインの誕生秘話を題材としたノンフィクション小説。

2018年6月に単行本(上)(下)として刊行されました。

2018年7月8日(日)には、天草で黒木亮氏講演会「島のエアラインを執筆して」も開催されます。詳しくは、天草エアラインホームページをご覧ください。

